

議案第18号

令和4年度木津川市水道事業会計予算について

令和4年度木津川市水道事業会計予算を別紙のとおり提出する。

令和4年2月24日提出

木津川市長 河井 規子

令和4年度

水道事業会計予算書

京都府木津川市

目 次

総 則	1
業務の予定量	1
収益的収入及び支出	1
資本的収入及び支出	1
債務負担行為	2
企業債	2
予定支出の各項の経費の金額の流用	3
議会の議決を経なければ流用することのできない経費	3
たな卸資産の購入限度額	3
重要な資産の取得及び処分	3
重要な会計方針に係る事項に関する注記	4
実施計画（収益的収入及び支出）	6
〃 （資本的収入及び支出）	1 2
給与費明細書	1 4
予定キャッシュ・フロー計算書（当年度分）	2 6
予定損益計算書（前年度分）	2 7
予定貸借対照表（前年度分）	2 8
予定貸借対照表（当年度分）	3 0
債務負担行為に関する調書	3 2

令和4年度木津川市水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和4年度木津川市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- (1) 給 水 戸 数 32,700戸
- (2) 年間総配水量 8,580,000m³
- (3) 1日平均配水量 23,507m³
- (4) 主要な建設改良事業
 - ① 水道管路及び設備更新事業
 - ② 山城浄水場更新事業

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
第1款 水道事業収益		1,895,324千円
第1項 営業収益		1,305,411千円
第2項 営業外収益		589,912千円
第3項 特別利益		1千円
	支	出
第1款 水道事業費用		1,895,324千円
第1項 営業費用		1,858,487千円
第2項 営業外費用		34,836千円
第3項 特別損失		1千円
第4項 予備費		2,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額626,462千円は過年度分損益勘定留保資金で補てんするものとする。)

	収	入
第1款 資本的収入		950,837千円
第1項 諸分担金		64,340千円

第2項	工事負担金	66,961千円
第3項	企業債	200,000千円
第4項	出資金	19,536千円
第5項	基金繰入金	600,000千円

支 出

第1款	資本的支出	1,577,299千円
第1項	建設改良費	1,473,212千円
第2項	企業債償還金	101,087千円
第3項	予備費	3,000千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限度額
山城浄水場更新工事	令和4年度から 令和8年度まで	2,181,788千円
山城浄水場更新工事監理業務委託	令和4年度から 令和8年度まで	35,750千円
国道24号(4工区)配給水管移設工事	令和4年度から 令和5年度まで	17,500千円

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法
山城浄水場更新事業	200,000千円	証書借入 又は 証券発行	年4.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するところによる。 ただし、企業財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換することができる。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 水道事業費用 営業費用と営業外費用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 210,062千円

(たな卸資産の購入限度額)

第9条 たな卸資産の購入限度額は、7,000千円と定める。

(重要な資産の取得及び処分)

第10条 重要な資産の所得及び処分は、次のとおりとする。

1 取得する資産

種類	名称	数量
事務機器	水道マッピングシステム	一式

令和4年2月24日提出

木津川市長 河井 規子

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 重要な会計方針に係る事項

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産は、先入先出法による原価法とする。

(2) 有形固定資産の減価償却の方法

・有形固定資産

定額法により減価償却を行う。

主な耐用年数	建物	10年～50年
	構築物	10年～60年
	機械及び装置	8年～20年
	工具器具及び備品	4年～15年
	車両運搬具	4年～6年

(3) 引当金の計上方法

・退職給付引当金

市長と締結した「公営企業職員の退職手当に係る取扱いに関する覚書」に基づき、引当金は計上していない。

・賞与引当金・法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給とそれらに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込み額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

・貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、回収不能と見込まれる額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書に係る事項

(1) 予定キャッシュ・フロー計算書の作成方法

作成方法は、間接法により作成する。

3 予定貸借対照表等に関する事項

(1) 企業債に関する事項

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、412,420千円である。

(2) 引当金の取崩し

貸倒引当金を取り崩す場合、取り崩す額を貸倒引当金から減額し、同額を未収金から減額する見込みである。

また、翌年度6月に賞与等引当金から15,721千円を取り崩し、賞与等を支払う見込みである。

4 セグメント情報

(1) セグメントの概要

木津川市水道事業会計では、水道事業の単一セグメントのため、記載を省略している。

令和4年度木津川市水道事業会計予算実施計画

1. 収益的収入及び支出

(1) 収 入

款	項	目	予 定 額
1. 水道事業収益			1,895,324
	1. 営業収益		1,305,411
		1. 給水収益	1,300,545
		2. 受託工事収益	1
		3. 他会計負担金	1,882
		4. その他営業収益	2,983
	2. 営業外収益		589,912
		1. 受取利息	1
		2. 下水道負担金	75,798
		3. 他会計負担金	7,461
		4. 長期前受金戻入	504,163
		5. 引当金戻入益	1
		6. 雑収益	2,488
	3. 特別利益		1
		1. 過年度損益修正益	1
	収入合計		1,895,324

(2) 支 出

款	項	目	予 定 額
1. 水道事業費用			1,895,324
	1. 営業費用		1,858,487
		1. 原水及び浄水費	748,919

(単位：千円)

	備	考
1. 水道料金	1,300,545	
1. 給水装置工事収益	1	
1. 他会計負担金	1,882	消火栓維持管理費
1. 手数料	2,883	設計審査手数料、工事検査手数料他
2. 雑収益	100	
1. 預金利息	1	
1. 下水道負担金	75,798	下水道使用料徴収事務委託料他
1. 一般会計負担金	7,461	児童手当分、企業債利子分
1. 長期前受金戻入	504,163	減価償却費分、除却費分
1. 引当金戻入益	1	
1. 不用品売却益	1	
2. 有料広告等収益	1,311	有料広告料、ネーミングライツ料
3. その他雑収益	1,176	職員駐車場使用料他
1. 過年度損益修正益	1	

(単位：千円)

	備	考
1. 給料	22,061	職員5名分
2. 手当	10,373	
3. 賞与引当金繰入額	3,249	翌年度賞与分(12月～3月分)
4. 法定福利費	9,881	
5. 法定福利費引当金繰入額	642	翌年度法定福利費分(12月～3月分)
6. 備品費	503	
7. 委託料	74,588	水質検査業務委託料、機械装置保守点検業務委託料、宿日直業務委託料、施設植栽管理業務委託料他

款	項	目	予 定 額
		2. 配 水 及 び 給 水 費	1 7 8 , 9 9 0
		3. 総 係 費	1 6 2 , 2 3 3

		備	考
8.	手数料	3,537	電気保安及びデマンド監視手数料他
9.	賃借料	10	
10.	修繕費	17,987	機械装置修繕費他
11.	動力費	123,334	電気代
12.	薬品費	5,933	次亜塩素酸ナトリウム他
13.	受水費	476,821	京都府 466,543千円 奈良市 10,278千円
1.	報酬	1,795	会計年度任用職員1名分
2.	給料	17,709	職員4名分
3.	手当	10,420	
4.	賞与引当金繰入額	2,589	翌年度賞与分(12月～3月分)
5.	法定福利費	8,312	
6.	法定福利費引当金繰入額	511	翌年度法定福利費分(12月～3月分)
7.	旅費	120	費用弁償
8.	被服費	100	
9.	備用品費	1,140	プリンタートナー他
10.	燃料費	1,388	公用車燃料費他
11.	印刷製本費	220	
12.	受託工事費	1	
13.	委託料	19,288	漏水修理対応業務委託料、減圧弁保守点検業務委託料他
14.	賃借料	4,169	テレメータ回線使用料他
15.	修繕費	108,109	配給水管修繕費、配水施設修繕費、量水器取替費他
16.	路面復旧費	67	
17.	材料費	1,500	修繕工事材料
18.	負担金	1,552	積算システム負担金
1.	報酬	4,067	会計年度任用職員2名分
2.	給料	40,806	特別職1名分、職員8名分
3.	手当	18,463	
4.	賞与引当金繰入額	5,520	翌年度賞与分(12月～3月分)
5.	法定福利費	20,631	
6.	法定福利費引当金繰入額	1,085	翌年度法定福利費分(12月～3月分)
7.	旅費	203	出張旅費、費用弁償
8.	備用品費	1,551	事務用品他
9.	燃料費	78	ガス代
10.	印刷製本費	4,031	水道料金納入通知書印刷費他
11.	通信運搬費	5,916	電話料金、水道料金納入通知書郵送料他

款	項	目	予 定 額
		4. 減 価 償 却 費	7 5 2, 7 6 8
		5. 資 産 減 耗 費	1 5, 0 3 2
		6. そ の 他 営 業 費 用	5 4 5
	2. 営 業 外 費 用		3 4, 8 3 6
		1. 支 払 利 息	2 3, 8 3 5
		2. 雑 支 出	1 1, 0 0 1
	3. 特 別 損 失		1
		1. 過 年 度 損 益 修 正 損	1
	4. 予 備 費		2, 0 0 0
		1. 予 備 費	2, 0 0 0
	支 出 合 計		1, 8 9 5, 3 2 4

		備	考
12.	委託料	28,691	検針(点検)業務委託料、宿日直業務委託料、機器保守点検業務委託料他
13.	手数料	9,652	水道料金収納手数料他
14.	賃借料	1,638	機器リース料他
15.	修繕費	500	機器修繕費
16.	補償金	50	
17.	研修費	118	職員研修費
18.	厚生費	5	
19.	負担金	8,120	日本水道協会会費、入札業務関係負担金、部長人件費負担金
20.	保険料	907	
21.	貸倒引当金繰入額	10,000	
22.	雑費	201	
1.	有形固定資産減価償却費	752,768	通常分 254,383千円 長期前受分 498,385千円
1.	固定資産除却費	14,732	配水管撤去及びシステム更新等に伴う除却費
2.	たな卸資産減耗費	300	
1.	雑支出	545	
1.	企業債利息	23,835	
1.	消費税及び地方消費税	11,000	
2.	その他雑支出	1	
1.	過年度損益修正損	1	
1.	予備費	2,000	

2. 資本的收入及び支出

(1) 収 入

款	項	目	予 定 額
1. 資本的收入			950,837
	1. 諸 分 担 金		64,340
		1. 加 入 金	54,340
		2. 分 担 金	10,000
	2. 工 事 負 担 金		66,961
		1. 工 事 負 担 金	66,961
	3. 企 業 債		200,000
		1. 企 業 債	200,000
	4. 出 資 金		19,536
		1. 出 資 金	19,536
	5. 基 金 繰 入 金		600,000
		1. 基 金 繰 入 金	600,000
収 入 合 計			950,837

(2) 支 出

款	項	目	予 定 額
1. 資本の支出			1,577,299
	1. 建 設 改 良 費		1,473,212
		1. 原浄水及び配給水設備改良費	1,431,995
		2. 固 定 資 産 購 入 費	41,217
	2. 企 業 債 償 還 金		101,087
		1. 企 業 債 償 還 金	101,087
	3. 予 備 費		3,000
		1. 予 備 費	3,000
支 出 合 計			1,577,299

(単位：千円)

	備	考
1. 加 入 金	54,340	
1. 分 担 金	10,000	水道事業分担金
1. 工 事 負 担 金	66,961	下水道負担金他
1. 水 道 事 業 債	200,000	山城浄水場更新事業債
1. 他 会 計 出 資 金	19,536	一般会計出資金
1. 基 金 繰 入 金	600,000	水道事業財政調整基金繰入金

(単位：千円)

	備	考
1. 原 浄 水 設 備 改 良 費	928,349	委託料 41,286千円 工事請負費 887,063千円
2. 配水及び給水設備改良費	503,646	職員5名分人件費 31,948千円 委託料 20,960千円 工事請負費 450,738千円
1. シ ス テ ム 購 入 費	41,217	水道マッピングシステム更新、水道料金システム更新、電話設備システム更新
1. 元 金 償 還 金	101,087	
1. 予 備 費	3,000	

2 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)
給 料	△ 6, 3 8 6	給与改定に伴う増減分 0
		昇給に伴う増加分 5 6 0
		その他の増減分 △ 6, 9 4 6
手 当	△ 7, 9 9 8	制度改正に伴う増減分 △ 1, 3 7 0
		その他の増減分 △ 6, 6 2 8

3 給料及び職員手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分	
令和4年1月1日現在	平 均 給 料 月 額 (円)
	平 均 給 与 月 額 (円)
	平 均 年 齢 (歳)
令和3年1月1日現在	平 均 給 料 月 額 (円)
	平 均 給 与 月 額 (円)
	平 均 年 齢 (歳)

(2) 初 任 給

区 分	事 務 職 ・ 技 術 職 (円)	技 能 労 務 職 (円)
高 校 卒	1 6 0, 1 0 0	—
大 学 卒	1 8 8, 7 0 0	—

説 明	備 考
給料改定率 0.00%	
昇給率 0.70%	
職員の異動等によるもの	
期末手当改正	
職員の異動等によるもの	

事 務 職 ・ 技 術 職	技 能 労 務 職
338,387	—
397,809	—
50.2	—
342,979	—
407,364	—
49.6	—

一 般 会 計 の 制 度	
一 般 行 政 職 (円)	技 能 労 務 職 (円)
160,100	160,100
188,700	188,700

令和4年度木津川市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー：	
	当年度純利益（△は当年度純損失）	4,612
	減価償却費	752,768
	固定資産除却費	14,732
	引当金の増減額	△ 1,032
	長期前受金戻入額	504,163
	受取利息及び受取配当金	△ 1
	支払利息	23,835
	固定資産売却損益	0
	未収金の増減額（△は増加）	△ 11,130
	受取手形の増減額	0
	たな卸資産の減少額	300
	その他流動資産の増減額（△は増加）	0
	未払金の増減額（△は減少）	11,000
	その他流動負債の増減額（△は減少）	△ 11
	小計	1,299,236
	利息及び配当金の受取額	1
	利息の支払額	△ 23,835
	業務活動によるキャッシュ・フロー	1,275,402
2	投資活動によるキャッシュ・フロー：	
	有形固定資産の取得による支出	△ 1,803,047
	有形固定資産の売却による収入	0
	固定資産の除却による支出	0
	国・府補助金による収入	0
	寄附金による収入	0
	加入金・工事負担金による収入	126,018
	基金の取り崩しによる収入	0
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,677,029
3	財務活動によるキャッシュ・フロー：	
	一時借入による収入	0
	一時借入金の償還による支出	0
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	200,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 101,087
	他会計からの出資による収入	19,536
	その他の他会計借入金の償還による支出	0
	リース債務の返済による支出	0
	財務活動によるキャッシュ・フロー	118,449
	資金に係る換算差額	0
	資金増加(減少)額	△ 283,178
	資金期首残高	2,998,983
	資金期末残高	2,715,805

令和3年度 木津川市水道事業会計予定損益計算書（前年度分）

（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

（単位：千円）

1. 営業収益			
(1) 給水収益	1,208,997		
(2) 受託工事収益	0		
(3) 他会計負担金	1,878		
(4) その他営業収益	3,357	1,214,232	
<hr/>			
2. 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	686,007		
(2) 配水及び給水費	122,645		
(3) 総係費	158,485		
(4) 減価償却費	789,345		
(5) 資産減耗費	2,073		
(6) その他営業費用	497	1,759,052	
<hr/>			
営業損失			544,820
3. 営業外収益			
(1) 受取利息	1		
(2) 下水道負担金	66,232		
(3) 他会計負担金	7,760		
(4) 雑収益	2,381		
(5) 長期前受金等戻入	513,565	589,939	
<hr/>			
4. 営業外費用			
(1) 支払利息	25,994		
(2) 雑支出	0	25,994	563,945
<hr/>			
経常利益			19,125
5. 特別利益			
(1) 特別利益	0	0	
<hr/>			
6. 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	0	0	0
<hr/>			
当年度純利益			19,125
前年度繰越利益剰余金			80,667
その他未処分利益剰余金変動額			0
<hr/>			
当年度未処分利益剰余金			99,792
<hr/> <hr/>			

令和3年度 木津川市水道事業会計予定貸借対照表（前年度分）

（令和4年3月31日）

（単位：千円）

資 産 の 部			
1. 固 定 資 産			
（1）有 形 固 定 資 産	44,011,824		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 19,149,134</u>		
建 設 仮 勘 定	<u>2,909</u>		
有 形 固 定 資 産 合 計		24,865,599	
（2）無 形 固 定 資 産			
電 話 加 入 権		<u>839</u>	
無 形 固 定 資 産 合 計			839
（3）投 資			
基 金		<u>3,453,124</u>	
投 資 合 計			<u>3,453,124</u>
固 定 資 産 合 計			28,319,562
2. 流 動 資 産			
（1）現 金 預 金		2,998,983	
（2）未 収 金	254,648		
貸 倒 引 当 金	<u>△ 14,309</u>	240,339	
（3）貯 蔵 品		<u>19,910</u>	
流 動 資 産 合 計			<u>3,259,232</u>
資 産 合 計			<u><u>31,578,794</u></u>

負債の部		
3. 固定負債		
(1) 企業債		
建設改良企業債	1,508,077	
(2) リース債務	0	
(3) 修繕引当金	272,924	
固定負債合計		1,781,001
4. 流動負債		
(1) 企業債		
建設改良企業債	101,084	
(2) リース債務	0	
(3) 未払金	235,000	
(4) 賞与等引当金	16,749	
(5) その他預り金	82,382	
流動負債合計		435,215
5. 繰延収益		
長期前受金	27,322,745	
長期前受金収益化累計額	△ 13,434,422	
繰延収益合計		13,888,323
負債合計		16,104,539
資本の部		
6. 資本金		
(1) 自己資本金	4,537,806	
資本金合計		4,537,806
7. 剰余金		
(1) 資本剰余金		
イ 諸補助金	71,825	
ロ 諸分担金	5,401,297	
ハ 受贈財産評価額	1,270,900	
ニ その他資本剰余金	3,453,124	
資本剰余金合計		10,197,146
(2) 利益剰余金合計		
イ 減債積立金	148,803	
ロ 利益積立金	72,500	
ハ 建設改良積立金	418,208	
ニ 当年度未処分利益剰余金	99,792	
利益剰余金合計		739,303
剰余金合計		10,936,449
資本合計		15,474,255
負債資本合計		31,578,794

令和4年度 木津川市水道事業会計予定貸借対照表（当年度分）

（令和5年3月31日）

（単位：千円）

資 産 の 部			
1. 固 定 資 産			
（1）有 形 固 定 資 産	44,536,997		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 19,901,902</u>		
建 設 仮 勘 定	<u>805,180</u>		
有 形 固 定 資 産 合 計		25,440,275	
（2）無 形 固 定 資 産			
電 話 加 入 権		<u>839</u>	
無 形 固 定 資 産 合 計			839
（3）投 資			
基 金		<u>3,453,124</u>	
投 資 合 計			<u>3,453,124</u>
固 定 資 産 合 計			28,894,238
2. 流 動 資 産			
（1）現 金 預 金		2,715,805	
（2）未 収 金	257,678		
貸 倒 引 当 金	<u>△ 6,209</u>	251,469	
（3）貯 蔵 品		<u>19,610</u>	
流 動 資 産 合 計			<u>2,986,884</u>
資 産 合 計			<u><u>31,881,122</u></u>

負債の部			
3. 固定負債			
(1) 企業債			
建設改良企業債		1,615,380	
(2) リース債務		0	
(3) 修繕引当金		272,924	
固定負債合計			1,888,304
4. 流動負債			
(1) 企業債			
建設改良企業債		92,694	
(2) リース債務		0	
(3) 未払金		246,000	
(4) 賞与等引当金		15,717	
(5) その他預り金		82,371	
流動負債合計			436,782
5. 繰延収益			
長期前受金		27,442,978	
長期前受金収益化累計額		△ 13,930,800	
繰延収益合計			13,512,178
負債合計			15,837,264
資本の部			
6. 資本金			
(1) 自己資本金		4,557,342	
資本金合計			4,557,342
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 諸補助金	71,825		
ロ 諸分担金	5,946,752		
ハ 受贈財産評価額	1,270,900		
ニ その他資本剰余金	3,453,124		
資本剰余金合計		10,742,601	
(2) 利益剰余金合計			
イ 減債積立金	149,760		
ロ 利益積立金	72,500		
ハ 建設改良積立金	418,208		
ニ 当年度未処分利益剰余金	103,447		
利益剰余金合計		743,915	
剰余金合計			11,486,516
資本合計			16,043,858
負債資本合計			31,881,122

債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	前年度末までの 支払義務発生(見込)額		当該年度以降の 支払義務発生予定額		左の財源内訳	
		期 間	金 額	期 間	金 額	企 業 債	そ の 他
山城浄水場更新工事	千円 (2,181,788) 2,181,788		千円	令和4年度 ～ 令和8年度	千円 2,181,788	千円 600,000	千円 1,581,788
山城浄水場更新工事監理業務	(35,750) 35,750			令和4年度 ～ 令和8年度	35,750		35,750
国道24号(4工区)配給 水管移設工事	(17,500) 17,500			令和4年度 ～ 令和5年度	17,500		17,500
合 計	(2,235,038) 2,235,038				2,235,038	600,000	1,635,038

注：()内の数値は支出予定額